

## ～サンアグロとともに猛暑に負けない健苗育成を！～

水稲栽培において、『**苗半作**』と言われるほど健苗育成がその後の生育を大きく左右します。近年では、極端な天候不順により育苗期の生育にも影響を及ぼしています。そこで今号では**播種～移植期に効果的なサンアグロ製品の使用**方法をご紹介します！

### 播種期：発芽の不揃い抑制

悩み…**発芽不良、不揃い**

○活水处理の催芽揃い比較試験（当社社内試験）

無処理

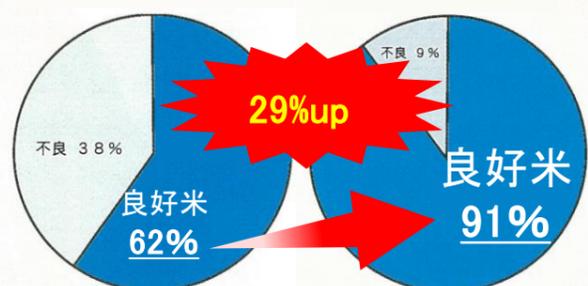
活水处理



赤く染まった部分の呼吸活性が高い

無処理

活水处理



発芽の不揃いをなくすには、**酸素供給剤「活水」の添加**が効果的です！

発芽の遅れや発芽時期の不揃いは、その後の生育速度の不均一にも直結するなど、水稲栽培全体に大きな影響を与えてしまいます。種籾の**浸種時(+催芽時)に「活水」を使用**することで、**発芽の不揃いが抑制**されて**生育速度が均一**になりやすくなります。また育苗期の使用も可能で、根の活力を高めて健苗の育成を促します。

＜浸種時(+催芽時)の使用＞  
「活水」100倍液を浸種期間中3～4日ごとに添加（計3～4回）

**豆知識**  
登熟期間の高温によって種籾の休眠が例年より長くなる傾向にあります。これにより発芽の遅れや不揃いの発生、それに伴う生育の不均一を招き、結果として収量に影響を及ぼします。

### 育苗期：健苗育成

悩み…**活着不足、徒長苗**

健苗育成には「**ナエベストン**」の施用が最適です！

育苗箱での生育時に「**ナエベストン**」を施用することで、**根の発育を良くし**、さらには**早期活着、初期生育を確保**します。また低温から高温への急激な温度変化による葉巻等の症状といった**生理障害からの回復**に対して効果を発揮します。

＜使用方法＞  
「**ナエベストン**」50倍液を500ml(1箱当たり)施用



### 移植期：田植前の弁当肥

悩み…**活着不良、生育遅れ**

### 苗の老化防止!! 千代田化成の苗箱への施用方法。



＜使用方法＞  
施肥時期：田植前日～田植直前  
標準施肥量：7g～10g(1箱あたり)

弁当肥としての「**千代田化成**」の施用は、田植後の活着促進、老化防止に効果バツグン！

田植後の土壌への活着はその後の生育にとって重要なポイントなので、**苗が肥料切れを起こさず老化していない状態**を作る必要があります。また活着には**窒素とリン酸**の十分な吸収が必要不可欠です。「**千代田化成**」は独自のポーラス形状によって、**圧倒的な溶けの速さ**を誇るので、弁当肥の肥料として大きな効果を発揮します！

## 千代田化成<sup>®</sup>550(15kg) “**渋沢栄一**”パッケージ 数量限定で販売決定！



2024年7月3日の新紙幣発行により、新しく“**一万円札の顔**”となった**渋沢栄一**氏。日本初の化学肥料製造会社を設立するなど農業界に多大な貢献をされておりました。サンアグロとも深い縁のある“**渋沢栄一**”氏の**一万円札発行**を記念し、肥料登録番号「**10000号**」の「**千代田化成550**」を『**渋沢栄一**』パッケージで**数量10000袋限定**で販売することが決定いたしました！  
**15kg袋**での販売ですので、「**千代田化成**」をご愛顧いただいている皆様はもちろん、**まだ使用したことのない方々**にもお試しいただきやすくなっております。この機会に“**超速効性**”をお試しあれ！！！！

↓↓↓千代田化成の特長はこちら↓↓↓

- ☑️ **すぐに溶けてズバツと効く！“超”速効性！**
- ☑️ **根圏に広く・深く拡散するから吸収効率バツグン！**
- ☑️ **作物に優しい中性肥料(pH6.8)**